



特集 ケアハウスの生活をご紹介します。

ケアハウスのご入居者様の声をご紹介します。

入居者様より、
入居理由と今の生活をお聞きました。

一人暮らしの不安が解消しました

中澤シヅ江 様



大阪の生まれで、結婚してからは京都で過ごし、その後、滋賀県の守山に15年間暮らしておりました。しかし団地での一人暮らしは防犯面や病気の時などに不安が大きく、心細かったため、思い切ってケアハウスに入居しました。最初は他の方とうまくなじめるか心配もしていましたが、案ずるより産むが易しで、今は楽しく生活しております。

こちらに来てなにより良かった事は、安心して暮らせる事と、煩わしい家事に縛られることがないため、自分のための時間が自由に使えるようになったという事です。

好きな俳句、川柳をゆっくり勉強しながら、自分なりに暮らしていきたいと思っています。



息子の近くに来られて安心です

田中 和子 様



京都で幼少時代を過ごしました。若い頃は、転勤が多かった主人について全国各地のいろいろな所へ行きましたが、私にとって京都はとても思い出深い場所なので、退職後はずっと京都で暮らしておりました。ひとり暮らしになってからもこの地を離れ難かったのですが、息子が菩提寺にあり、私の事を心配してくれたので、息子の近くのこのケアハウスに入居する事にいたしました。今はおしゃべりするお仲間もでき、毎日をけっこう楽しく過ごしております。

Q & A

Q: ケアハウスに入居されている皆さまはどのような暮らしをされているの?

A: 今回はケアハウスピスガこうせいの生活をご紹介します。
・入居されているA様の、ある日の一日

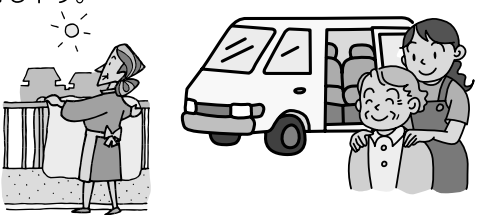
6:00

起床
身支度を整え、中庭の植木鉢に水やりに行く。

7:30

食堂にて朝食をとる。送迎車利用で内科へ受診に行く。
今日は天気が良いので布団も干す。

9:30



12:00

食堂にて昼食をとる。

14:30

他のお部屋のお友だちと誘い合わせて喫茶ひまわりでお茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりを楽しむ。お部屋に戻り、読書したり音楽を聴いたり、散歩したりして過ごす。



17:30

食堂にて夕食をとる。

19:00

大浴場に入浴する。お部屋にてゆっくり過ごす。

22:00



Q: ケアハウスに入居するには、どうすればよいでしょうか?

A: 身の回りの基本的な生活が、ご自身でおできる方でしたら入居できます。体験入居もできますので、ご遠慮なく。

Q: お部屋の広さは?

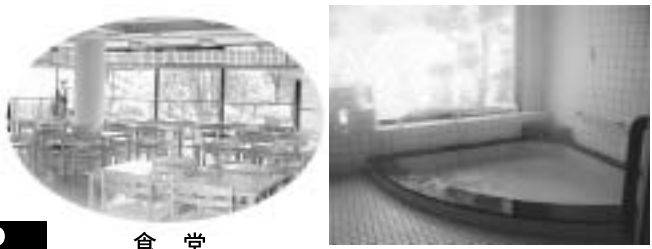
A: 全室個室で南向きです。約23.2㎡の広さです。

Q: 費用はどれくらいかかりますか?

A: ご本人の年収により異なります。例えば、年収が150万円以下の方でしたら7万5千円程度。年収が270万円以上の方でしたら13万3千円程度です。(家賃・食事費込み)
その他、光熱費、一時金が必要ですが詳しくはご相談ください。

相談先: 電話0748-74-3900

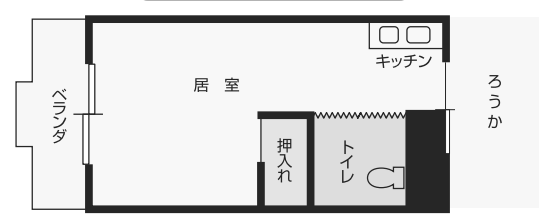
担当: 中原・松吉まで



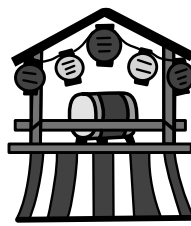
食堂

お風呂

居室の間取り図(例)



全室南向きです。約23.2㎡の広さです。



納涼祭 7月30日に盛大に開催しました。

歌あり 踊りあり

フルート演奏

ありで盛り上がり
ました。



ほだいグループホーム

7月9日に家族会を行いました。

18ご家族中12家族様にご参加いただきました。家族会
楽しく、有意義な家族会でした。

グループホームでの家族会。今回は藤本クリニックデイサービスセンター所長 奥村典子氏を講師に迎えての講演、そして茶話会という形でとり行いました。1時間程の講演後、ご家族さんが現在抱えておられる問題など質問され、短いながらも充実した時間を持つ事ができました。そんな中で入居者の方々は今、音楽療法を始めておられ、その時間は歌を歌い、手をたたきの楽しい時間となりました。大きな口を開けて歌っておられる中で、おひとりMさんがトコトコ歩き出され行かれた先は、ご家族さんの横へ…。

何をされる訳でもなく、ころりと横になられた姿がとても微笑ましく思えました。その後、皆さままで手作りチーズケーキとお茶を頂き、楽しくゆっくりと時間が流れていきました。

さあ、また音楽発表会に向けてグループホームでは日々レッスンです。発表会を楽しみにしていただいね。



DAY デイ・サービス (口腔ケア)

介護予防の口腔ケアに取り組んでいます

SERVICE



2006年度の介護保険制度見直しの中で、予防重視型システムへの転換が言われています。介護予防事業のひとつとして、「口腔機能の向上」があります。ほだいデイサービスでは、来年度に先駆けて

2005年4月より介護予防の取り組みとして口腔ケアの取

組みを実施しています。人は口から物を食べます。口腔ケアをすることにより、口の中が清潔になり雑菌が減少し肺炎等を予防することができます。また美味しく食事ができるようになり、栄養が身体のすみずみまで行き届き、健康の維持・回復と生きる喜びにつながります。デイサービスでは4月より定期的に、理学療法士1名と歯科衛生士1名の専門職の方々に関わっていただいています。専門職の方のアドバイスにより、ご利用者の方の中には口腔ケアと食事環境を変えることにより、副食が刻み食から一口大を食べることができるようになった方がおられます。この取り組みがご利用者様にとって本当に喜んでいただけるものになることを私たちは願っています。

